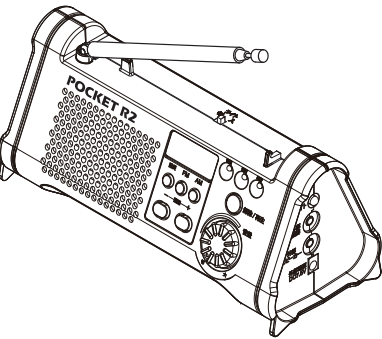


POCKET SYSTEM

260MHz DPR
POCKET R2
取扱説明書



この取扱説明書は、POCKET R2 の操作方法と、安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。また、この取扱説明書を読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

仕様

一般仕様	
受信周波数	防災無線：260MHz帯 (指定の最大2波) FM：76MHz～108MHz AM：531kHz～1620kHz
受信感度	防災無線：0dBu 以下 (BER1%) FM：30dB SINAD 2uV AM：26dB SINAD 35dBu
スピーカー出力	600mW 8Ω
歪率	1% 以下
S/N	50dB 以上
外部アンテナ端子	防災無線 (F 型)・FM (3.5φ)
ライト	超高輝度白色 LED
電源電圧	外部 DC 7.5V 電池 単3形 4本 (6V)
使用温度範囲	－10℃～＋50℃
寸法	200 (幅)×81 (奥行)×88.5 (高) mm (突起物含まず)
重量	約 500g (電池含む)

AC アダプター	
入力電圧	AC100V 50Hz/60Hz
出力電圧	DC7.5V 500mA
使用温度範囲	－10℃～＋50℃

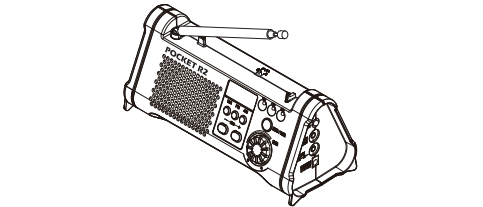
販売元
ビーフリー株式会社
〒682-0881 鳥取県倉吉市宮川町 2 丁目 48-1
NHD 倉吉センタービル 3F

製造元
株式会社 CSR
〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 5 丁目 33 番 4 号

付属品

下記の付属品が揃っているかご確認ください。
万が一不足しているものがありましたら、お住まいの市町村窓口にお問い合わせください。

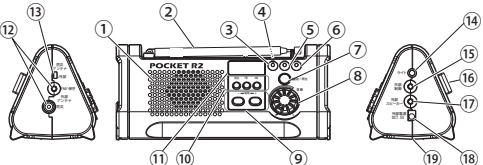
POCKET R2 本体 1



AC アダプター 1 取扱説明書 1

注意
停電時の動作または屋外でのご使用のために乾電池は必ず装填してください。単3形乾電池だけでご使用の場合、放送受信スイッチ/音量調節がoff(切)になっていても、電池を消費しています。必ず付属のACアダプターと併用してご使用ください。ACアダプターをご使用の場合は、電池の消耗は殆どありませんが、定期的(1年ごと)に新品と交換をしてください。

各部の名称



- | | |
|--|------------------------|
| ① 内蔵スピーカー | ⑫ FM 外部アンテナ入力端子 (3.5φ) |
| ② ロッドアンテナ | ⑬ 防災無線用外部アンテナ (F 型) |
| ③ 電源表示ランプ (赤 / 緑 LED) | ⑭ 防災無線用アンテナ切替スイッチ |
| ④ ライトスイッチ | ⑮ ライト (超高輝度白色 LED) |
| ⑤ 受信表示ランプ (緑 LED) | ⑯ 外部制御出力端子 (3.5φ) |
| ⑥ 録音表示ランプ (黄 LED) | ⑰ 外部の制御用機器と接続できます。 |
| ⑦ 解除 / 再生ボタン | ⑱ 外部スピーカー出力端子 (3.5φ) |
| 緊急信号受信時大音量を解除および自動録音された音声の再生。 | ⑲ 外部電源入力端子 |
| ⑧ 放送受信スイッチ/音量調節放送を受信する場合、および音量を調節する場合に使用します。 | 付属の AC アダプターを接続します。 |
| ⑨ 選局ボタン (+/-) | ⑳ 乾電池収納部 |
| 放送局を選局します。 | 単3形アルカリ乾電池を 4 本使用します。 |
| ⑩ 放送モードボタン | |
| 防災無線、FM または AM を選択します。 | |
| ⑪ 表示部 | |
| 選択した放送局の周波数が表示されます。 | |

準備

- ① 本体裏の電池カバーを外し、単3形アルカリ乾電池 (4 本) を入れます。電池は、マイナス端子側から装填してください
- ② 付属の AC アダプターを本体の外部電源入力端子に差し込みます。
- ③ 100V のコンセントに AC アダプターを差し込みます。
- ④ ロッドアンテナを立ち上げ、全て引き伸ばし切ります。
- ⑤ 放送受信スイッチ/音量調節を on (入) にして10時の位置に合わせます。
- ⑥ 放送モードボタンの防災を押します。受信表示ランプが点灯した状態で防災無線が良好に受信できる位置にアンテナを回転させて合わせます。

注意
・受信信号の強度が充分な場合に受信表示ランプは点灯します。受信信号が弱い時は緑ランプが消灯します。
・放送受信スイッチ/音量調節がoff(切)の時でも、防災無線の緊急放送を受信すると受信表示ランプが点灯します。
・周辺の電子機器からできるだけ離して設置してください。

放送を受信するには

- 防災無線または一般の AM・FM 放送を受信することが出来ます。
- 音量大 切
- ① 放送受信スイッチ/音量調節を時計方向に回します。カチッと音がして、電源がon(入)になり周波数表示の照明が約3秒間点灯します。
 - ② 放送モードボタンを押して聞きたい放送モード (防災 / FM/AM) を選び、選局ボタンで放送局に合わせます。
- | | |
|----|----------|
| 防災 | 防災無線 |
| FM | FM ラジオ放送 |
| AM | AM ラジオ放送 |
- 注意** AM 放送は内蔵アンテナを使用しますのではラジオの向きで最良の感度に合わせます。

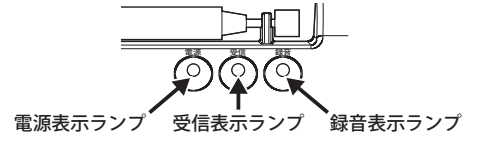
- ③ 放送受信スイッチ/音量調節を時計方向に回すと、音量が徐々に大きくなります。聞きやすい音量に合わせます。
- ④ 受信を止めるには、放送受信スイッチ/音量調節を反時計方向にカチッと音がするまで回します。

緊急放送を受信するには、

防災無線が発信する緊急警報放送を受信できます。放送受信スイッチ/音量調節がoff(切)の状態でも受信することができます。緊急放送信号を受信すると、自動的に大音量に切り替わり、表示部の点滅と共にお知らせします。防災無線の通常放送を受信した場合は点滅しません。また、音量調整ができます。
ラジオ放送を受信中であっても緊急放送信号を受信すると、大音量に切り替わり、音量調節の機能は無効になります。

緊急放送終了後は、自動的に緊急放送前の状態に戻ります。

ランプ (LED) 表示について



電源表示ランプ	
緑色点灯	AC アダプターから正常に電源が供給されている
緑色点滅	停電または AC アダプターがコンセントから抜けている
赤色点灯	乾電池にて使用中
赤色点滅	乾電池にて使用中に、電池が消耗してきている
緑色 / 橙色 交互に点灯	AC アダプター使用中に、電池が消耗してきている

※赤色点滅または緑色と橙色の交互点灯は、電池が消耗しています。早目に新しい電池と交換してください。

注意
古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。液漏れをしたり故障の原因になります。

受信表示ランプ	
点灯	防災無線・FM・AM ラジオを受信したとき
消灯	電波が弱いか受信できないとき

※受信表示ランプが点灯したり消灯したりするときは、電波が弱いので、アンテナの位置を動かして安定して点灯するところに合わせてください。

録音表示ランプ	
点灯	防災無線の音声を受信し、録音したとき

緊急時の大音量を解除するには

- 緊急放送信号を受信すると、自動的に大音量に切り替わりますが、解除 / 再生ボタンで大音量設定を解除することができます。
- 解除 / 再生 ボタン
- ① 緊急放送を受信して大音量になっている時に、解除 / 再生ボタンを押します。
 - ② 緊急放送受信の大音量が解除されます。
 - ③ 放送受信スイッチ/音量調節がoff(切)になっている場合は、スイッチを時計方向に回して最適な音量に合わせます。
 - ④ 放送を受信中の場合は、設定していた音量に戻ります。

録音音声を再生するには

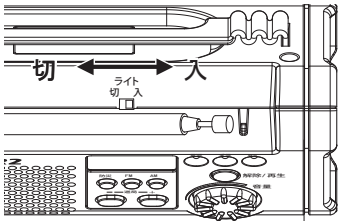
防災無線の音声を受信すると、自動的に録音します。内容を聞き逃した場合や、不在時に後から内容を聞く事ができます。放送受信スイッチ/音量調節をon(入)にして、解除/再生ボタンを押すと、録音された音声 新しい内容から再生できます。録音表示ランプが点灯している時は、再生をしていない録音がありますので、解除 / 再生ボタンを何度か押します。解除 / 再生ボタンを押すことで、録音内容を順次再生することができます。なお録音時間は最大 10 件です。録音可能な件数は、ご指定により異なります。指定の件数を超えると、古い内容から消去されますので、ご注意ください。

録音された音声を消去するには

個別消去
録音された音声を個々に消去することが出来ます。録音された音声を再生中に解除/再生ボタンを長押し (2 秒以上) します。
一括消去
解除/再生ボタンを押しながら、放送受信スイッチ/音量調節をon(入)にします。
録音された音声を全て消去できます。

ライトを使用するには

周囲が暗い時、簡易的な懐中電灯として利用できます。



上面にあるスライドスイッチを「入」にすると、白色の超高輝度LEDが点灯し、ライトとしてご利用できます。

ライトを消すには、スライドスイッチを「切」にします。

注意

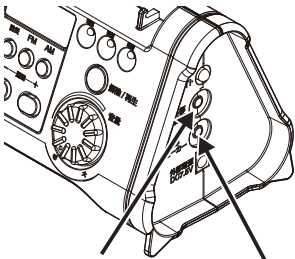
乾電池でご使用の場合、ライトを使用することで、電池の消耗が早くなりますので、必要以外は、スイッチを「切」にしておいてください。

LEDは超高輝度タイプを採用しておりますので、直接ライトを見ないでください。目を傷める可能性があります。

外部スピーカーを使用するには

外部スピーカー

離れた場所で放送を聴きたい時などは市販品の外部スピーカー（8Ω～16Ωの1W以上）のものをご使用ください。



外部制御端子を使用するには

外部制御端子は、指令情報によりRS232Cデータを出力します。外部に機器を接続する場合は、お住まいの市町村窓口にお問い合わせください

注意

この端子をショート(短絡)したり、スピーカーを接続したりしないでください。故障の原因になります。

外部アンテナを使用するには

防災無線及び一般のFM局はロッドアンテナで受信しますが、電波状態が悪く、受信に支障がある場合は、外部アンテナを接続できます。外部アンテナ使用時は、ロッドアンテナを縮めてご使用ください。

防災無線(F型コネクタ)外部アンテナをご使用時は、アンテナ切替スイッチを外部に切替えます。

注意

防災無線のアンテナ切替が外部になっても、ACアダプタを本機から抜くと、防災無線は自動でロッドアンテナに切り替わります。

FM放送(3.5φミニプラグ)

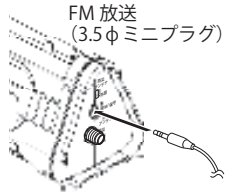
3.5φミニジャックに差し込んでください。詳しくはお住まいの市町村窓口にお問い合わせください。

AM放送の受信

AM放送の受信は本体に内蔵されたアンテナで受信します。受信したい放送局のノイズが少なく受信表示ランプ(緑色)が点灯するように、本体の向きを合わせます

アドバイス

AM放送の受信が最良になるよう本体の向きを合わせてから防災無線/FMラジオのロッドアンテナの向きを調整すると防災無線・FM・AM共最良の状態を受信できます。



安全にお使いいただくために

■絵表示について

この「安全にお使いいただくために」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意・危険を促す内容があることを告げるものです。左図の場合は、感電注意が描かれています。

⊗記号は禁止の行為であることを告げるものです。左図の場合は、分解の禁止が描かれています。

△記号は使用者の行為を指示することを告げるものです。左図の場合は、一般的な指示が描かれています。

⚠ 警告

●自動車などの運転中は本機を操作しないでください。安全運転の妨げとなり、事故の原因となります。

●当社指定のACアダプター以外で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●本機で使用できる電池は単3形アルカリ乾電池です。

●本機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

●万一、煙が出ている、変なにおいや音があるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに機器本体の電源を切ってください。煙が出なくなるのを確認して修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一異物が本機の内部に入った場合は、まず機器本体の電源を切ってください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
●万一、本機を落したり、破損した場合は、機器本体の電源を切ってください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

●濡れた手で本機をACアダプターに取り付け・取り外ししないでください。感電の原因となります。

●本機は防水構造になっておりませんので、水で濡らしたり、水につけたり、水道やシャワーなどの水流を直接かけることはしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 警告

●本機近くに水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
●外部電源端子に水滴がついたままACアダプターを差さないでください。火災・故障の原因となります。

●本機またはACアダプターを火中へ投げ入れないでください。爆発して火災・やけどなどの原因となります。
●ACアダプターの端子はショートさせないでください。発熱によりやけどの原因となります。
●本機を分解することは絶対に行わないでください。
●本機は、国内仕様です。国外では使用できませんのでご注意ください。
●お手入れの際は安全のため電源を切ってください。また、アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤を含んだ布で拭かないでください。
●湿気やほこりの多い場所、高温になる場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●万一、ACアダプターの内部に水などが入った場合は、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
●万一異物がACアダプターの内部に入った場合は、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 警告

●万一、ACアダプターを落したり、破損した場合は、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

●ACアダプターの出力端子を金属でショートさせないでください。火災・感電・故障の原因となります。

●濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

●ACアダプターは交流電源100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●ACアダプターは当社指定の製品以外に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●ACアダプターはタコ足配線をしてしないでください。火災・過熱の原因となります。

●ACアダプターを分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●ACアダプターの電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●ACアダプターの電源コードが傷んだらご使用を止めてください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

本機に関する問い合わせ

本機に関するご不明な点は、お住まいの市町村窓口にお尋ねください